

平成 29 年 1 月 23 日

静岡県中部地域道路啓開検討会 事務局

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

静岡県 危機管理部 中部危機管理局

南海トラフ等の巨大地震等の災害に備え、 中部地域で初めて道路啓開訓練を実施します。

1. 概要

静岡県中部地域道路啓開検討会では、災害時の道路ネットワークの確保に向け、道路上に放置された車両の移動やガレキの撤去等の道路啓開を実際に行う、「実働訓練」および「情報伝達訓練」を静岡県中部地域で初めて実施します。

「道路啓開(どうろけいかい)」とは、緊急車両等の通行を確保するため、道路上に放置された車両やガレキ等の障害物を早急に除去し、1車線でも緊急輸送ルートとして確保すること。

2. 実施日時及び場所

- 1) 日 時 平成29年1月30日(月) 10:00~12:00
- 2) 場 所 (仮称)大井川防災広場 【静岡県焼津市下江留地内】(別紙①のとおり)

3. 訓練内容

- ・情報伝達訓練
実施体制の確立、被害状況等の共有 等
- ・実働訓練
道路パトロールの実施、災害対策基本法第 76 条の 6 に基づく区間の指定、
事故車両からの救出救助、道路啓開(車両移動、瓦礫除去)、緊急交通路確保 等

4. 参加機関

国土交通省 静岡国道事務所、静岡県 中部危機管理局、静岡県 島田土木事務所、
焼津市、静岡県警察、志太消防本部、陸上自衛隊第 34 普通科連隊、
一般社団法人 島田建設業協会、静岡県レッカー事業協同組合、中部電力株式会社

5. 配布先

静岡県政記者クラブ、焼津市記者クラブ

6. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 総括保全対策官 まつおか りゅうじ
電話 (054)-250-8906 ファックス (054)-250-8911 松岡 龍治
静岡県 危機管理部 中部危機管理局 地域支援課 主幹 やすだ つよし
電話 (054)-644-9168 ファックス (054)-644-9108 安田 剛

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

訓練実施場所の詳細および訓練イメージ

《訓練実施場所》

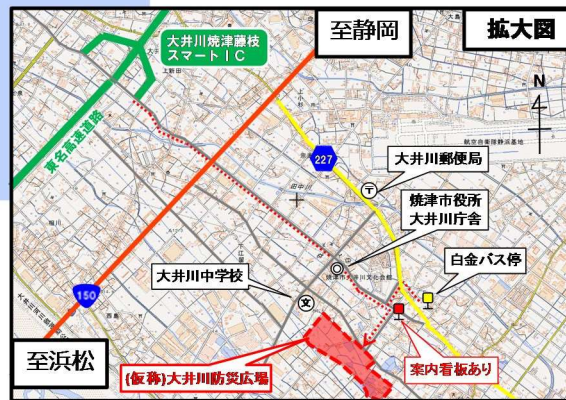
■訓練会場：(仮称)大井川防災広場



住所：静岡県焼津市下江留地内

車の場合：
東名高速道路・大井川焼津藤枝スマートICから車で約7分

公共交通の場合：
JR藤枝駅から
・タクシーで約20分
・バス「高柳経由飯淵」行き「白金」バス停下車 徒歩約10分



《訓練イメージ》

今回の訓練では道路管理者を始め、警察、消防、自衛隊、建設業者、レッカー事業者が連携して、要救助者の救出活動、道路啓開実働訓練を実施



重機による瓦礫の撤去



各種車両が集結



放置車両の移動



負傷者の救出



静岡県中部地域道路啓開検討会とは

1. 概要

中部地域の特性を考慮した啓開ルート、情報収集や関係機関の連絡、体制などを含む、発災初期(72 時間程度)における道路啓開オペレーションについて議論をし、道路啓開に関連する認識の共有促進を図ることを目的として設立した検討会。

<検討内容の一例>

- 地域の特性を考慮した啓開ルート、情報収集や関係機関の連絡、体制等について協議
- 具体的な道路啓開方針、各機関の行動について協議し、計画を策定
- 道路啓開に関する諸問題(空路、航路との連携、燃料供給など)を協議、解決に向けた具体的な計画を策定

2. 構成機関

<静岡県中部地域道路啓開検討会>

機関名	
国土交通省 中部地方整備局	静岡国道事務所
	静岡河川事務所
	富士砂防事務所
	清水港湾事務所
静岡県	危機管理部
	交通基盤部
	中部健康福祉センター
	静岡土木事務所
	島田土木事務所
自治体	御前崎港管理事務所
	静岡市
	焼津市
	島田市
	藤枝市
	吉田町
	川根本町
建設業協会	牧之原市
	一般社団法人 清水建設業協会
	一般社団法人 静岡建設業協会
一般社団法人 島田建設業協会	
レンタル協会	一般社団法人 日本建設機械レンタル協会 静岡支部
石油商業組合	静岡県石油商業組合
消防機関	静岡市消防局
	志太広域事務組合 志太消防本部
警察機関	静岡県警察本部
高速道路会社	中日本高速道路株式会社東京支社 静岡保全・サービスセンター
自衛隊	陸上自衛隊第1師団 第34普通科連隊

<事務局>

機関名	
国土交通省 中部地方整備局	静岡国道事務所
静岡県	危機管理部 中部危機管理局